



MERCEDES-BENZ

560SL





抜群のパワーと美しいフォルム 真の価値と卓越した特性。

SLをお選びになる方々は、クルマとその挙動をダイレクトに感じとり、はっきりと意識しつつ車をあやつるというドライビングも得られます。この特別の2シーターモデルのホールドのよいバケットシート、インストゥルメントの優れたポジションにそのことが明確にあらわされています。メルセデス・ベンツ560SL。このクルマには独自のコンセプトが生きています。何処でもスポーティーなオープントップドライブに最適です。十分な快適性を備えた独特のダイナミックエレガンス。メルセデス・ベンツ固有の高い品質をもたらす諸基準に見合ったクルマです。品質には様々な面があります。経験がかたちづくる生

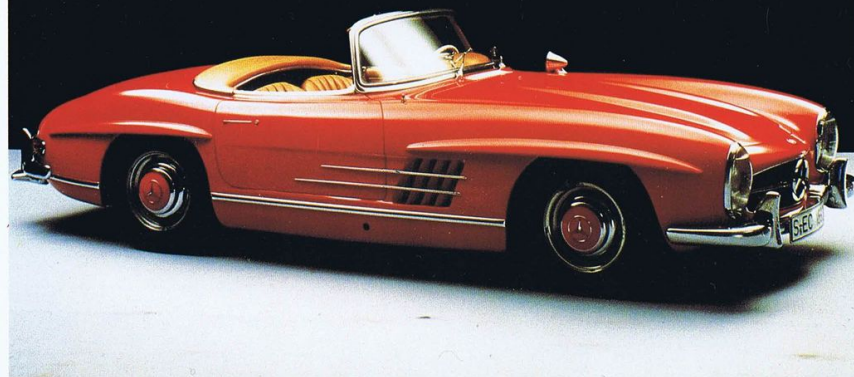
産の中で実証されてきたデザイン上の総ゆる特徴もたらす価値の不变性と機能的信頼性。さらに時代の最先端をゆく洗練された操作性。最高の安全性と卓越した経済性。最高の安全性と卓越した経済性、環境適合性。

時代を越えたエレガントで典雅なフォルム、今日のエンジニアリングのレベルを如実に示す、さらに改良が加えられたV型8気筒エンジン。性能、仕上げ等あらゆる点で他をリードする構成部品。より正確な作動、燃料の最適利用、よりクリーンな排気ガスを得ること等を達成するためのエレクトロニクスの活用。そしてまさに最高の円滑な機能性と耐久性。

1960

Mercedes-Benz
Type 300 SL Roadster
petrol injection

Mercedes-Benz



スポーツカーの典型、『SL』

超一流スポーツカーの偉大なる伝統

メルセデス・ベンツSLシリーズの物語は、現在から溯ること約30年、まだ生産されているうちから「伝説」と化した300SLを抜きにしては語れません。現代の高度な自動車エンジニアリングの頂点として歴史にその名をとどめる車、300SLそのものなのです。

最初、かの有名なガルウィングドアをもつ「クーペモデル」として仕上げられましたが、後には「ロードスター」として生産されるようになりました。そしてこのクルマは、1950年代のモ

ータリングに新たな息吹を吹きこみ、クルマそのものに対する考え方を一変させる強いインパクトを与えたものでした。ホアン・マニエル・ファンジオ、スターリング・モス等の当時の偉大なレーシングドライバー達もその魅力のとりこになるほどの類まれな芸術的なクルマでした。メルセデス・ベンツの快適なコンバーチブルのコンセプトは、190SL、230SLへと受け継がれていきます。

この独自のモデルは、全世界のプロの目を持ち個性を尊ぶド

ライバー達の間で評判となり、スポーティーな資質、快適性、高度なエンジニアリング等のバランスがとれたクルマとしてシンボライズされるようになりました。今日でもその伝統は完全に成熟を遂げ、モダンエンジニアリングに培われたモデル、560SLに生きているのです。メルセデス・ベンツ560SLはさわやかなコンバーチブルのドライビングをこよなく愛する方々や、真のドライブを自ら日々楽しみたいと願っているドライバーに最適なモデルです。そして自動車を自分のライフスタイルの1

つの表現だと考えていらっしゃる方々、さらには快適で便利、高品質の材料を用い第一級の仕上げがなされた自動車を待ち望む方々のためのモデルです。"SL"は、並みはずれた刺激的な魅力をたたえたスポーツカーの典型となっていますが、スポーツカードライビングにつきものであった騒音、運転のしにくさ、ストレス等とは無縁なすこぶる居住性の高いクルマに仕上がっています。

1927

Mercedes-Benz Sports car K
with supercharger
Type 600



1954

Mercedes-Benz 300 SL,
petrol injection



SLのドライビング

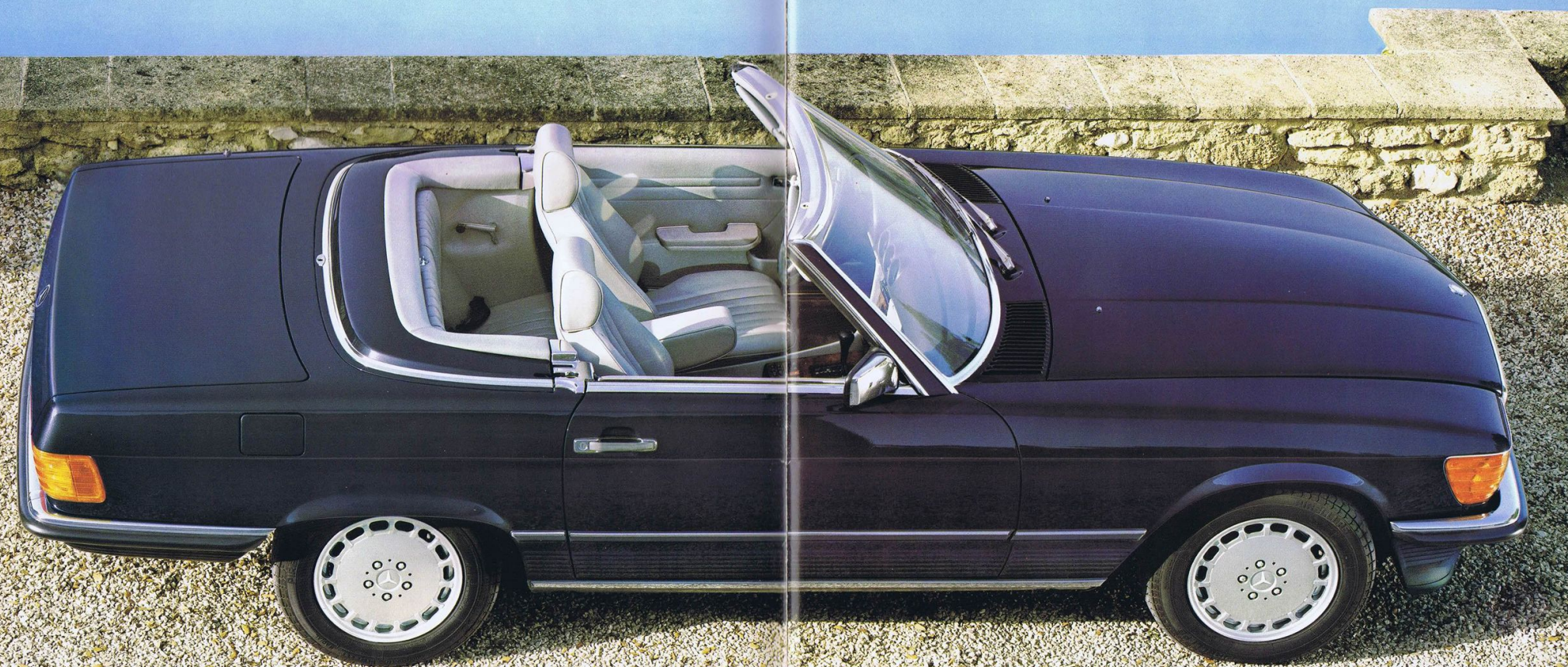
運転することの楽しさと機能的エンジニアリングがひとつとなつて結実したのがメルセデス・ベンツ560SLです。新鮮な空気を身に受け、田園風景を目の当たりにする。単なる移動とはまったく異なった体験が得られます。運転のしやすさ、いざという時にも素早く安全に対応することができるように完成された設計がなされているという確かな認識から、急ぎの厳しい旅行でも、ほどよいスピードでゆっくりとクルージングを楽しんで

いるかのように余裕をもって走ることができます。

2シーターのオープンカーを運転するのはいつでも特別なことでありましたが、今後いつまでも変わりはないでしょう。このクルマは“通”の方々、個性を尊ぶ方々に楽しんで頂くものであり、流行とは無縁です。

SLでドライブすることを他に比べるものがないものになっているのは、品質を意識しつつ、パワーと安全性、快適性、信頼性

のバランスのとれた車を造り続けてきた経験のなせる業です。その構成部品の信頼性の高さはもうすでに立証済みです。また、稀な車だとはいえ174の国々で優秀なサービスが受けられますし、さらにはその稀少性から高い再販価値が確実なものとなります。



流行を超越した ダイナミックなフォルム

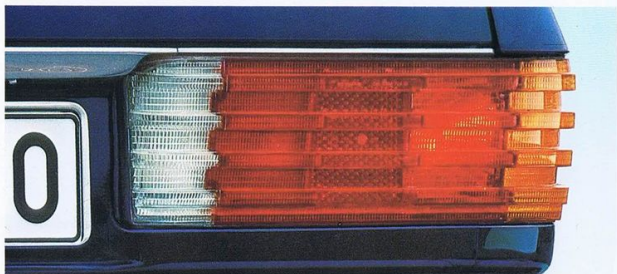
『SLタイプスポーツグリル』として世界中で有名なフロント。SLのポテンシャルを表現する、なだらかにスロープを描いたシヨルダライン。重心を低く、中央に位置するようにみせるパワフルなラインは、遠くから見てもすぐSLとわかる独特な外形を形づくっており、一時の流行に左右されるものではありません。フロント下部につけられた新型のスポイラーとエプロンに組まれたエアインテークグリルは、フロントの揚力を抑えるのに役立ち、ダイナミックなドライビングをより一層安全にします。



スムーズなサーフェイス、丸みを帯びたライン。独特の角がとれた丸いフォルムは魅力的にダイナミックに見せるためだけでなく、事故の際に衝突相手をより安全に護るという意味をもっています。

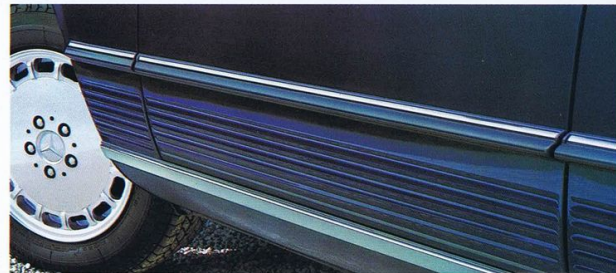


フロントのライトユニットはヘッドランプと大型でサイドにまわり込んだフラッシュャーランプから構成され、エプロン内にロードランプも組み込まれています。リアの深いリップの付いたコンビネーションランプは汚れにくく、すぐに汚れて見えなくなってしまうようなことはありません。



総合的機能性に根ざした 個性的なスタイリング

明快なボデーライン、重心が中央に低く位置していることを示す560 SLのスポーティーな外観は、そのダイナミズムを『血統』とともにあらわしています。つまり、要求の厳しいドライバーのニーズと機能上の考察に対して最大の注意を払ったということがあらわされています。



柔軟な素材を用いたサイドプロテクターは、ボデー上部が汚れるのを防ぎます。



頑丈なルーフレバーには、サイドウィンドウをクリーンに保つディフレクターが組み込まれています。エアロダイナミックに成形されたドアミラー（ヒーター機能付き）は室内から調節可能です。ウィンドシールドはエアロダイナミクス上効果的な傾斜を帯び、ドライバーの視界に悪影響を及ぼす反射を減らします。

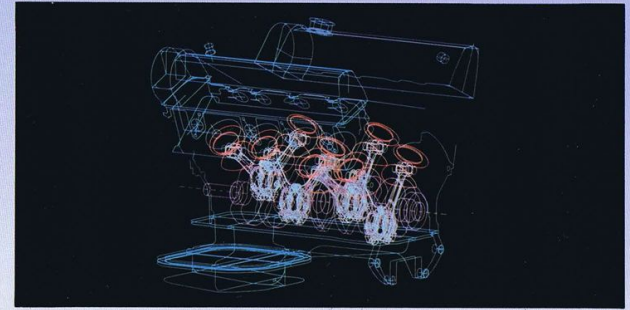




完全な仕上がりをみせる ニューエンジンの メルセデス流エレクトロニクス

560SLに搭載されるV型8気筒エンジンの出力、燃料消費率は新しい基準となるものです。少ない燃料でレスポンスよく得られるダイナミックパワー。低いエンジン回転域でも十分に加速できる特性を組み込んだエンジン設計による燃料経済性。それに加えて、メルセデスの完全な仕上がりをみせるエレクトロニクスを有効に利用したことから得られる燃料の最適利用、非常

に低い騒音とクリーンな排出ガス等が特色としてあげられます。エレクトロニックイグニッション、K-Eジェトロニック燃料噴射システムはマイクロプロセッサにより制御されています。イグニッションタイミングはいついかなる時でも作動状況に合わせて絶えず調整されます。インジェクションシステムのマイクロプロセッサ制御される電子エレメントがあらゆる状況下で正確に燃料が噴射されることを保証します。これまで積み上げてきた信頼性はそのままに、新たな進歩の所産を組み込んでいくというメルセデスの設計ポリシーで優れたパワー、経済性、機能的信頼性が保証されます。



サスペンション 卓越したハンドリングと 乗り心地

ニューエンジンのダイナミックな性能とサスペンションは見事な調和をみせ、エンジンと路面が発するすべての動きを難なくこなし、吸収します。

SLのサスペンションは素晴らしいバランスを誇り、完全に調整されたシステムであり、最高の能動的安全性をもたらします。560SLにはリアにアンチダイブ、アンチスクワット機能のついたダイアゴナルトレーリングアームが装備されます。ノイズを抑えるため、リアアクスルキャリアは柔軟なマウントで取り付けられています。サスペンション構成部品は全てフレームフロアユニットにダンピングマウントを介して組み付けられています。フロントサスペンションも修正を加え、ステアリングオフセットを0にする事で最適な直進安定性を得ています。このことはステアリングの切れ角の正確さ、セルフセンタリングを強く改善します。回転半径はわずかに4.9mで、高い機動性のしるしでもあります。

メルセデスのパワーステアリングは使い勝手が良く、路面の感触を保ちつつ正確な切れ込み角と味を示します。560SLには標準で『本革巻きステアリング』『本革巻きシフトノブ』が装備され、また、ブレーキには4輪にフィックスドキャリバーディスクブレーキ、バキュームタイプのブレーキブースター付二系統式サーボアシストブレーキシステムが装備されています。フロントの大型ブレーキディスクはベンチレーテッドタイプ。ブレーキパッドの交換時期になると制動時にウォーニングランプが点いてドライバーに知らせます。560SLにはアンチロックブレーキング・システムが標準装備です。また新設計のアルミホイールが装着され、スポーティーな外観をよりひきたせるとともに重量を軽減し、エアロダイナミクス効果を改善しています。



くつろぎながら楽しむ スポーツカードライブ

メルセデス・ベンツ560SLのスポーティーな實質は、一般にスポーツカーが固いサスペンション、過度なエンジンノイズと思われるのは大きな違いがあります。SLに乗られればすぐにくつろぎに満たされることでしょう。また何時間乗られても疲れずに常に機敏に対応できるはずで、人間工学の研究から得られた知識が全てドライビングポジションの設計に生きています。メルセデスのセオリー通り、クルマ自体に不便を感じたり、注意を向けることが必要だったりということではできる限り少ないように、運転することにより集中力を向けることができるようになっています。SLにおいては、邪魔になるようなものはできるかぎり取り除かれています。

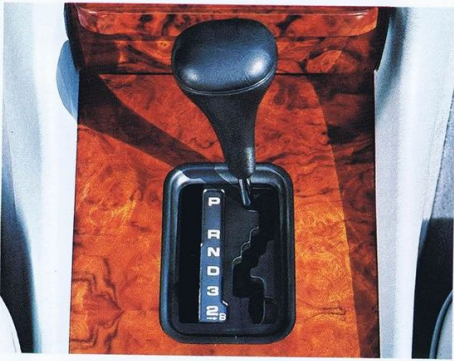
ストレスを感じさせず 運転に集中させるインストゥルメント。

高速ドライブには正確な情報が必要不可欠です。但し、実際に価値のある情報のみが必要な情報なのです。良好な視界は必要な情報を得る上で最も大切なものですが、560SLの場合、設計の段階からポアージーエルとウインドウの関係はどうあるべきかも考慮して優れた全面視界を確保しています。これはあまたあるスポーツカーでも当然のこととして捉えてはいない1つのポイントです。また同じく重要なこととして人間工学にもとづいたコントロール類、計器類のレイアウトがあります。グリップのよいステアリングホイール(革巻き)、手が届きやすいところに適切に配置されたスイッチ、ボタン類。全てのディスプレイ、

レイ、ゲージ類ははっきりと捉えることができ、全体を一目に収めることができます。

ヘッドライトの光軸は荷重に合わせて車内から調節可能です。ブレーキパッド摩耗インジケーター。外部ライトが点いたままの時に鳴る警告ブザー。またドライバーへのインフォメーションとしてエンジンオイル、冷却水、ウインドウウォッシャー液モニター、球切れ等の警告灯がスピードメーターの下に一列に並び、冬の厳しい気候条件下で高い安全性を確保するため外気温を計る温度計もあります。

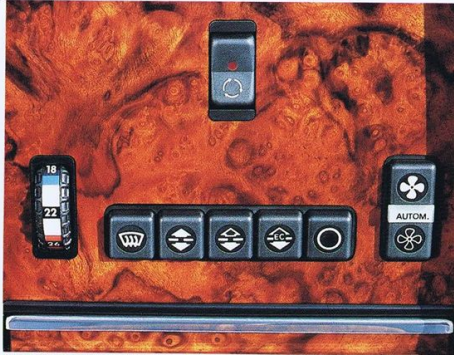




4速オートマチックトランスミッション。



イルミネーション付ロータリー式ライトスイッチ。



オートマチッククライメイトコントロール。室内温度を自動的に調節。



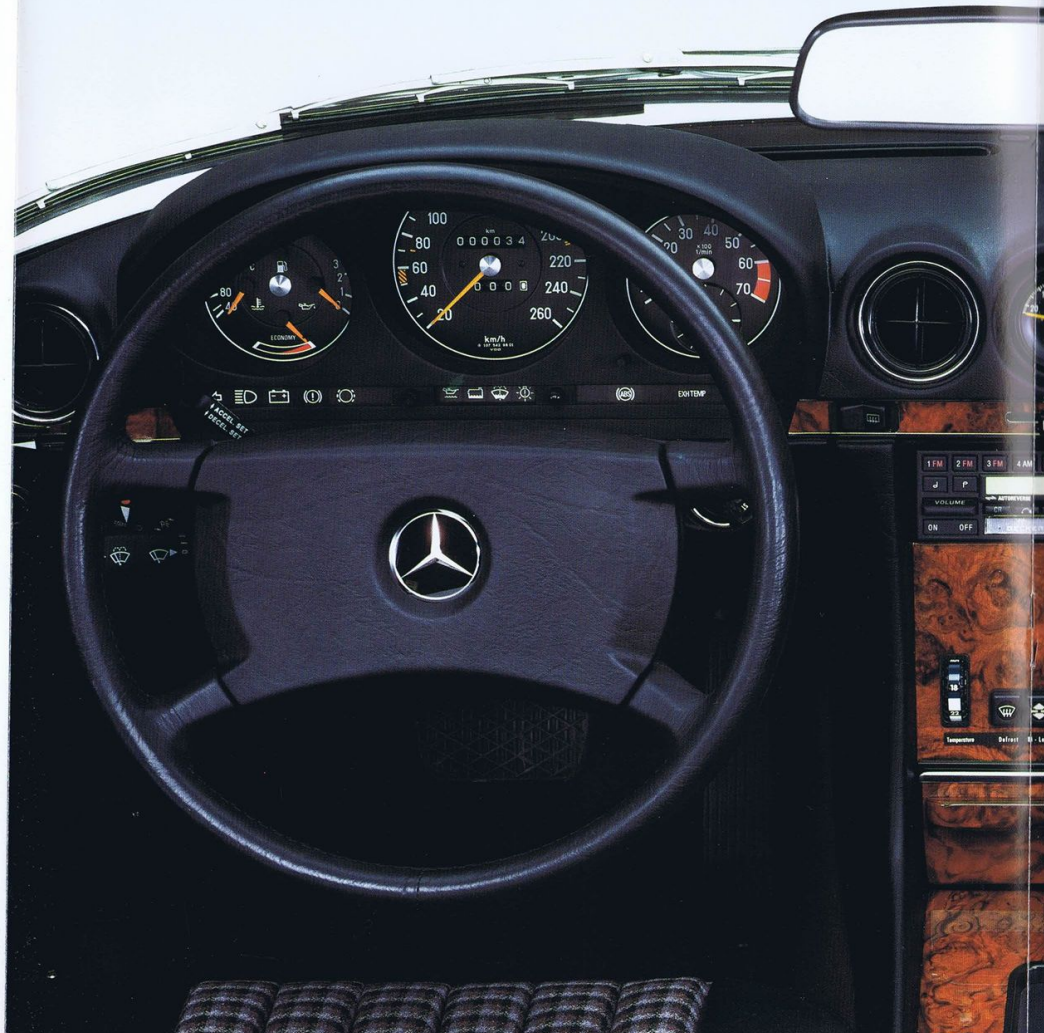
コンビネーションスイッチ。ヘッドライトのロービーム、ハイビーム切り換え、パッシング、方向指示、ウインドシールドワイパー/ウォッシャーシステムの総合スイッチです。右上はクルーズコントロールレバーです。



(中央から左右へ)ハザード、シートヒーター、パワーウィンドウの各スイッチ。



アンチロック・ブレーキング・システム(ABS)。フル制動時にもステアリングを切って正確にコントロールすることができます。



スポーツカーのたたずまい。 独特のスタイリング。 そして居住空間と 乗り心地

リラックスした楽しいドライブは正しい運転姿勢から生まれます。SLのシートは体の輪郭に合わせて造られ、体の自由を奪うことなく横方向のサポートを増しています。スチールスプリングコア、通気性の良いパッドから高品質のファブリック、MB-Tex、本革のシート生地に至るまで選ばれた品質の材料を用いています。

▶シートは細かく調節できます。背当ての角度は連続的に調節でき、ドライバースeatの高さは6つのポジションのうちから選べます。

▶大型で調節可能なヘッドレスト。イナーシャリール3点式シ

ートベルト。シートベルトガイドが高く位置しているため、最高の快適性、安全性が得られます。

内張りは上品に仕上げられています。足元からフロアー、トランクまで全てカーペットが敷かれています。豊富な内張りのサンプルからお選び頂く上品なカラーリングの高品質素材が落ち着いたある雰囲気をかもし出します。この雰囲気がこの高性能車が成功を収めている秘密の1つでもあるのです。

“静かな室内”。急加速、高速走行時にもスポーツカーとしては驚くほどの静粛性を誇ります。これは、ニューエンジンのノイズレベルが低いことに起因しています。ドライバー、パッセン

ジャーへのヒーター、ベンチレーションの性能も優れています。クライメートコントロールが、外気温及び走行スピードにかかわらず設定した室内温度を一定に保ちます。ベンチレーションシステムは室内にまんべんなく均一で大量の暖気、フレッシュエアーを導入します。「内気循環」スイッチで冬期に早く室内を暖めたり、ヒーター/ベンチレーションシステムを切らずに、外部からの空気の取り入れを最小限に抑え、臭気の侵入を防いでいただけます。



パーフェクなフォルムを描く コンバーチブル ユニークな全天候型 スポーツカー

560SLでドライブする楽しさは、天気の変遷、冬や梅雨のような長期の悪天候によっても邪魔されません。

天気の良い時にはオープンカーとして新鮮な空気の中、太陽の光を浴びながらドライブできます。急に雷雨になっても戸惑うことはありません。リアシートとトランクの間に収めてある頑丈で高品質なソフトトップを取り出して固定すれば、もう大丈夫です。ここでもまたメルセデスの仕上げの妙が見られます。

このソフトトップを畳む場合にはソフトトップを特別の窪みに収め、メタルパネルで覆うことが出来ます。そのため、優雅な外観、くっきりとしたラインを少しも損なうことはありません。また、ハードトップのリアウィンドウには合わせガラスを用い高い安全性を得ています。取り付けの簡単なこのルーフをつけることによって冬をものともしないクーペに早変わりします。560SLの快適性、使い勝手の良さの重要な側面として、ラゲッ

ジルームの豊富さがあります。トランク容量は260ℓでコンバーチブルカーの中では最も大きな容量を誇っています。長期旅行の場合などに荷物を運ぶのにも便利です。フロントシートの後ろには、すぐに手が届く荷物置きスペースがあります。



メルセデス スポーツカーの安全性

ダイムラー・ベンツ(株)が最初に特別の安全対策を車に組み込んで以来、今日のメルセデス・ベンツ乗用車に用いられているセーフティシステムに至るまで約60年間の開発が続けられてきました。あらゆる事を考え合わせた安全システムとして事故を未然に防ぐための能動的的安全性に加えて、乗員保護に役立つ受動的安全性の諸特徴が560SLにも組み込まれています。

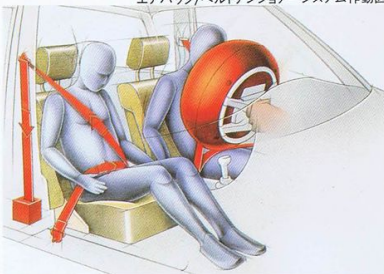


能動的的安全性。この中には抜群の加速力、優れた直進安定性とコーナリング性能、突進の回避行動が必要になった時に安全に対処できる能力、そして信頼できるブレーキシステムが含まれます。560SLには、ABS(アンチロック・ブレーキング・システム)が標準装備されています。

受動的的安全性。他のメルセデス・ベンツ乗用車と同様、フロントに衝突エネルギー吸収構造が設計の中に組み込まれています。特に強化されたAピラーとフロントウィンドウの上に渡された頑丈なフレームはがっちり組み合わされています。燃料タンクはリアアクスルアッセンブリー上の安全な場所に置かれています。

これら全てでは徹底した安心設計を施されたインテリアによって補完されています。例えばウィンドスクリーンフレームには厚いパッドが入っており、ダッシュボードは衝突時に衝撃を吸収するように設計されています。ノブ、レバー、スイッチ類は平らに仕上げているか、変形しやすいか、または他のインテリア同様にパッドが入っています。メルセデス・ベンツならではの最新のセーフティシステムすなわちエアバッグ/ベルトテンショナーシステムが標準装備され、万一の場合、ドライバー及び乗員が怪我をする危険性を大きく減らします。

エアバッグ/ベルトテンショナーシステム作動図



“高級である”とは真に価値があり、 経済的であること。

メルセデス・ベンツ560SLにお乗り頂くオーナーの方々は、信頼性、低燃費といった広い意味での本当の経済性を享受されています。

このことは、メルセデス・ベンツ560SLがそのプレステージとしての価値だけでなく、実質的な価値も備えていることを意味しています。最高の機能的信頼性、何回となくその機能の優秀性を立証してきた構成部品がつくり出す独自の高級感。工場内での取扱い、仕上げに注意を払い、高品質素材を選ぶこと等から最小限に抑えた故障が起きる可能性。

メルセデス・ベンツのサービスネットワークは170ヶ国以上の5,000余ヶ所のサービスポイントから構成されています。日本でもメルセデス・ベンツのゆきとどいたサービスが受けられるのです。メカニックは注意深く車を取り扱い、そして車を熟知しています。パーツの供給システムも確立しています。

メルセデス・ベンツ560SLの独自性、スポーティーな特性は、このようなユニークで確かなメルセデス・サービスの品質に支えられているのです。

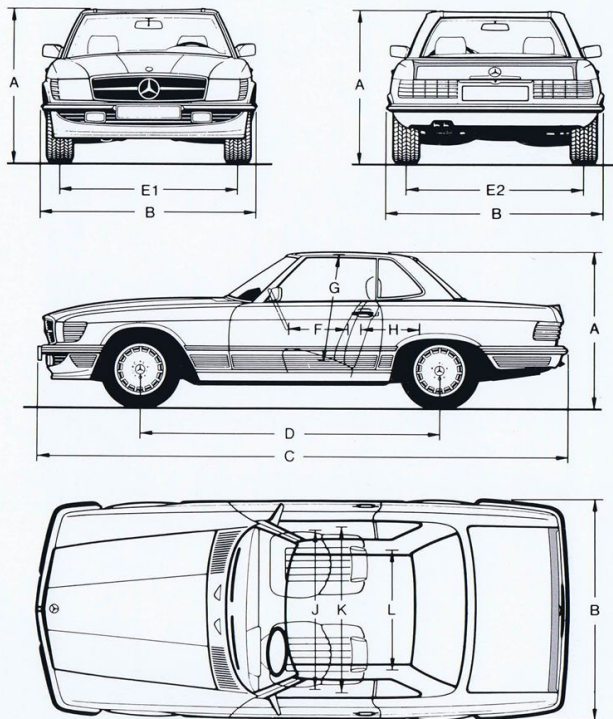
ボデーカラーは10色のスタンダードペイント、14色のメタリックペイントからお選び頂けます。内張りはボデーカラーと調和したマテリアルをファブリック、MB-TEXのいずれから(本革は有償装備)それぞれ8色のうちからお選び頂けます。





560SL

Technical Data



	560SL
A 全高 (mm)	1,300
B 全巾 (mm)	1,790
C 全長 (mm)	4,390
D ホイールベース (mm)	2,455
E1 トレッド フロント (mm)	1,460
E2 " リヤ (mm)	1,450
F ステアリングホイール〜ドライバーズシート間 (mm)	488
G 前シート高さ (mm)……ロードスター時	956
H ドライバーズシート〜リヤパネル間 (mm)	480
J 前室巾 (mm)	1,310
K 前シート (シヨルダー高さ) 巾 (mm)	1,348
L 後室巾 (mm)	970
最小回転半径 (m)	4.9
トランクスペース (ℓ)	約260
最低地上高 (mm)	145

主要装備品

- シャーシ
 - 4速A/Tフロアシフト
 - ABS (アンチロック・ブレーキング・システム)
 - クルーズコントロール
 - リミテッドスリップデフ
 - アルミホイール

- ボディ
 - 電動ミラー (助手席側)/熱線入り
 - セントラルロックシステム
 - パワーウィンドウ
 - スタンダード/メタリック・ペイント
 - ヘッドライトワイパー
 - AM/FMカセットラジオ、2スピーカー

- インテリア
 - シート/内張り：ファブリック又はMB-TEX
 - オートマチック・クライメート・コントロール
 - セーフティベルト (2席)
 - アームレスト
 - シートヒーター
 - ヘッドレスト (2席)
 - エアバッグ/ベルトテンショナーシステム
 - 本革巻きステアリングホイール/シフトノブ
 - 外気温度計

	560SL
車両型式	E-107048
エンジン種類	OHC メカニカル/電子燃料噴射式
気筒数	V-8
ボア/ストローク (mm)	96.5×94.8
総排気量 (cc)	5,546
圧縮比	9.0
最高出力 (DIN PS/rpm)	235/4,750
最大トルク (DIN kgm/rpm)	39.6/3,250
乗車定員 (人)	2
燃料タンク容量 (ℓ)	90
車両重量 (kg)	1,620
タイヤサイズ	205/65 VR15
使用燃料	無鉛ハイオクタン

メルセデス・ベントツは世界各国に輸出されております。その為交通法規や細かい仕様の規定が各国によって異なっています。日本で発売する場合、日本の保安基準に適合する様必要改善事項を実施しております。このカタログのカラー写真は西ドイツで撮影されたもので、このカタログと実車は、若干相違がありますのでご了承下さい。

※諸元および写真の一部、または全てを改良のため予告なく変更することがあります。また、運輸省許可の諸元表に記載されるものと異なるものもあります。



MERCEDES-BENZ
人に、最善の技術。

総輸入元

メルセデス・ベンツ日本株式会社 〒105 東京都港区虎ノ門3-11-15 SVAX TTビル

お求めは、正規代理店 メルセデス・ベンツ・ネットワークへ。

